

学校名：日本橋中学校

所在地：中央区東日本橋 1-10-1

校長名：平松 功治

生徒数：340

学級数：10

教員数：20

職員数：31

1 重点目標の達成状況及び取組状況

保護者アンケートの集計から

重点目標 1：生徒一人一人を大切にした学習指導で学びの質を保障し、確かな学力の向上を図る。

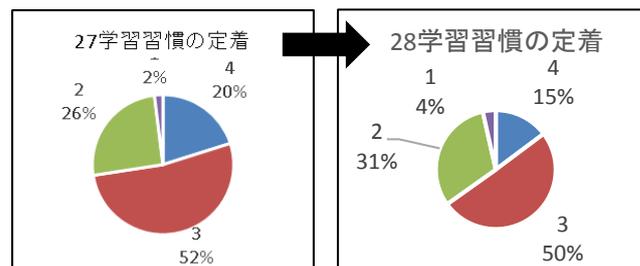
4段階評価（4 3 2 1）の肯定評価（4 3）を見ると、

- ・各教科の年間指導計画・評価計画を充実させ、授業時数の確保等、適正な教育課程を工夫しているか。（91.6%）
- ・授業を大切にするための授業規律を徹底し、落ち着いた環境で授業を進めているか。（83.2%）
- ・言語活動の充実を目指した校内研究を進め、生徒にわかる授業を提供しているか。（82.3%）

でした。一方、肯定評価の低かったものは、

- ・各種検定の取組や家庭学習を充実させることで、自学・自習の学習習慣が身についているか。（65.1%）

でした。昨年度はこの項目が72%だったのに対して、6.9ポイントのダウンとなり、自ら学び、進んで学習する学習習慣の定着に大きな課題があることが明らかになりました。



重点目標 2：暴力やいじめがなく、生徒同士、生徒と教師が、規律をもって豊かに関わり合う。

- ・体験活動に主体的に取り組ませ、仲間と共に創り上げる達成感や充実感を味わわせ、自己有用感を育てているか。（93.2%）
- ・全教育活動を通して道徳教育を推進するとともに、その要となる道徳の時間を大切にしているか。（88.3%）
- ・教育活動全体を通して人権教育の徹底を図り、暴力やいじめのない豊かな人間関係が築けているか。（86.1%）
- ・生徒会活動や委員会活動に率先して取り組ませることで、全体への奉仕の精神が育っているか。（84.9%）

この目標については、全ての項目が80%以上の肯定評価でした。昨年度に引き続き、体験学習により自己有用感を育てることについてとても良い評価をいただいています。

重点目標3：日々の学校生活を健康・安全に過ごすとともに、将来展望性を持たせる活動を充実させる。

- ・安全な行動や規律ある集団生活を通して、健康で安全な基本的な生活習慣を養っているか。(94.2%)
- ・将来にわたる生き方と自己実現を進めるため、職場体験活動等、キャリア教育を充実させているか。(90.5%)
- ・講演会等の体験活動を充実させるなど生徒の将来展望性を育てる教育活動が充実しているか。(86.4%)
- ・コーディネーショントレーニングの取組や心身の健康に関する教育活動を充実させているか。(86.1%)

この項目は、全ての項目で86%以上の肯定評価でした。落ち着いた学校生活を基盤とした上で、将来を見つめた教育活動に評価をいただいています。

その他の項目として、

- ・各学年の地域クリーンデー、吹奏楽部やダブルダッチ部の活動や有志によるボランティア活動、地域行事への貢献活動を充実させる。(89.4%)
- ・学校だより、学年通信、ホームページなどで、学校の教育活動状況を積極的に発信する。(88.5%)
- ・「生活と学習のサプリノート」を活用し、学校と家庭の双方向の情報交換を通して、学習・生活状況の把握を行い指導に生かす。(76.6%)

という結果でした。子どもたちの地域への貢献活動を大変評価していただき感謝しております。また「生活と学習のサプリノート」は学校が子どもたちの様子を丁寧に見取ること到大変役立っているのですが、学習状況の把握に繋がっているのかなど、振り返ってみる点も見つかりました。

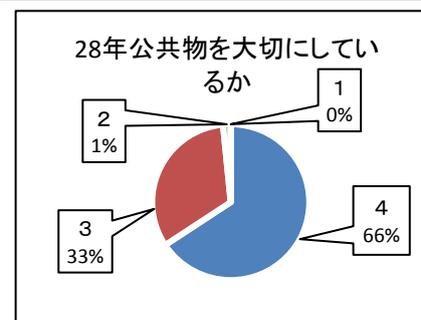
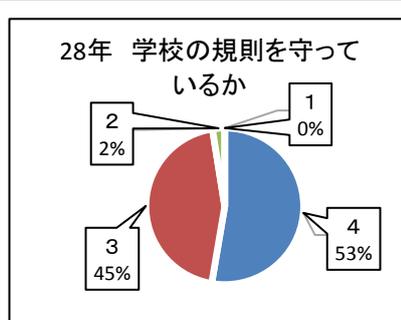
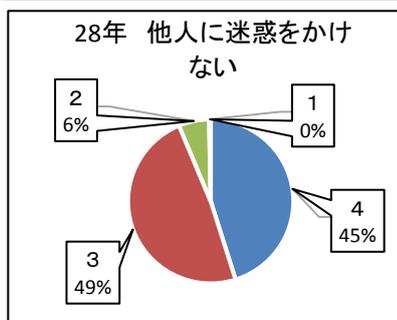
2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

学校評価（生徒・保護者アンケート）集計結果から

生徒アンケートの集計から

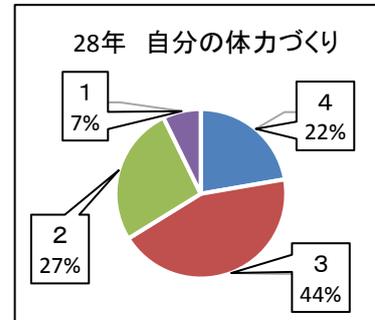
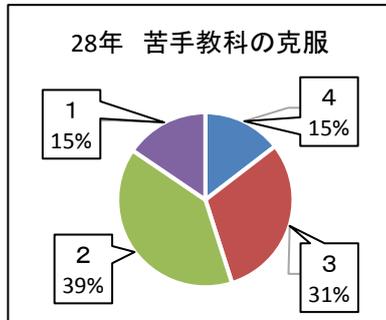
4段階評価（4 3 2 1）の肯定評価（4 3）の割合が高いものは、

- ・公共物を大切にしていますか。(98.4%)
- ・学校の規則を守って生活していますか。(97.4%)
- ・集団生活のルールやマナーを守って、他人に迷惑をかけないようにしていますか。(93.7%)



でした。この3項目は昨年、一昨年も肯定割合の高かった項目です。入学・卒業で生徒が入れ替わる中でも、落ち着いた学校生活が維持できているのは、子どもたちが日本橋中学校の目指すものを理解し自律した生活を心がけていることの現れだと思っています。一方、肯定評価の割合が低い項目は、

- ・苦手な教科は克服しようと努力していますか。(45.1%)
- ・自分の体力づくりに取り組んでいますか。(66.1%)



でした。将来充実した豊かな人生を送っていくためには、自身の心身の健康や、困難に立ち向かう気力や意欲も大切です。全方位的な成長に向けて教育活動を計画的に進めていかなければと考えています。

その他の項目は以下の通りです。

- ・授業の内容はよくわかりますか。(87.7%)
- ・学校に行くのが楽しいですか(89.3%)
- ・先生は悩みなどに親身になって相談にのってくれますか。(77.9%)
- ・学校や校外であいさつは元気よくしていますか。(88.4%)
- ・部活動は自分の特技が活かされ部員同士仲良く楽しく活動していますか。(82.3%)
- ・行事や諸活動に意欲的に参加し、自分のよさを活かしていますか。(78.7%)
- ・給食はおいしく適量であり、残さず食べていますか。(73.2%)
- ・先生方は、生命を大切にし、いじめや非行をなくすために、真剣に指導していますか。(87.1%)
- ・教職員の生徒に対する言葉遣いや、対応等は丁寧ですか。(88.9%)

保護者アンケートの集計から

肯定評価の高かったものは、

- ・学校は行事や学校公開などを通して生徒の学習の様子や生活がわかるようにしている。(96.2%)
- ・教職員の保護者に対する言葉遣いや対応は親切、丁寧である。(93.6%)
- ・学校は保護者に出す文章や連絡等は、わかりやすく内容も適切である。(92.7%)

学校のご家庭に対する関わりはおおむね良い評価をいただいています。一方、肯定評価割合の低かったものとしては、

- ・保護者は学校の教育活動に積極的に関わっている。(66.9%)
- ・学校は個に応じた指導を徹底し、生徒に基礎学力が身に付くように教えている。(68.7%)

でした。生徒アンケートでは、授業のわかりやすさは肯定評価87.7%だったので、個々の生徒への対応や基礎学力定着、学習習慣の定着に課題があるようです。その他の項目として、

- ・学校は学習内容がわかりやすく工夫された授業をしている。(79.3%)
- ・学校は通知表等を通して生徒の学力を観点別評価により、適切に評価している。(85.4%)
- ・学校は学習や部活動、行事において生徒の努力を認めたり励ましたりして、温かく接している。(83.2%)
- ・生徒は明るく生き生きと学校生活を送っている。(89.3%)
- ・学校は生徒の健康・体力の増進に努めている。(82.8%)
- ・生徒は集団生活のルールなど規範意識が高く、思いやりの心が育っている。(86.4%)
- ・生徒は地域の行事やボランティア活動などに進んで参加している。(71.1%)
- ・学校は教育活動において人権を尊重する姿勢で生徒の指導にあたっている。(84.4%)
- ・学校は生徒の問題や悩み、トラブルなどを見逃さずに相談にのったり指導したりしている。(72.1%)
- ・学校は保護者にとって連絡や相談がしやすく、適切に対応している。(82.2%)
- ・学校は地域や家庭との連携や協力体制を十分にとり、地域の学校として機能している。(85.9%)
- ・学校は生徒の安全確保や安全対策に様々な配慮をしている。(88.4%)
- ・学校はコンピュータや図書室を十分活用している。(75.2%)
- ・学校は地域を活かした教育活動や行事がある。(87.8%)
- ・学校は保護者が教育活動(授業参観、面談、行事)に参加しやすいように工夫している。(89.5%)

3 今後の改善方策

今回のアンケートから、保護者のみなさまには日本橋中学校の教育活動が概ねご理解をいただいていると感じております。特に、体験活動によって自己有用感を育むこと、基本的な生活習慣を養うこと、学校と家庭とのかかわりなどについては90%以上の肯定評価をいただきました。生徒からもルールを守るなどの生活習慣について高い評価となり、今後も大切にしていきたいと考えています。

来年度への課題として、生徒それぞれに対して基礎学力が身に付くような指導方法や、学習習慣の定着に向けた取組があげられます。来年度は、中央区の研究奨励校となって2年目、発表の年となります。研究主題の「将来の展望を持ち 自らの夢を語れる生徒の育成」のもと、各教科、道徳の時間、特別活動等の学習活動において、対話的な学習活動を充実させる指導の工夫を行い、全教育活動で実際に活用する場面を充実させること、また、振り返りを充実させ学習内容と社会、人生とのつながりを自覚させる学習活動を充実させていきます。生徒が、学ぶ楽しさ、学びの必要性に気付き、主体的に学び続ける意欲を持てるようにつなげていきます。

保護者、地域の方々にも是非本校の教育活動に興味を持ってかかわっていただけるよう工夫改善していきます。